

# やひこ

## 議会だより

あなたと議会を結ぶ

### 第212号

令和6年(2024年)1月25日

#### 弥彦村議会

〒959-0392 新潟県西蒲原郡弥彦村矢作  
TEL (0256) 94-3131(代)  
TEL (0256) 94-1028(直通)  
FAX (0256) 94-3216  
<http://www.vill.yahiko.niigata.jp>  
E-mail gikai@vill.yahiko.niigata.jp



### 自動運転実証事業スタート！

#### 令和5年12月定例会

##### 主な掲載内容

- 高額医療費増額 生活習慣の改善を!! (総文厚産委員会) ..... P3
- 寛仁親王牌 来年度に期待 (競輪委員会) ..... P4
- 村政を問う (一般質問) ..... P6~14
- 議会行政研修報告 ..... P15
- 議会報告会・意見交換会の報告 ..... P15



# 物価高騰対策 灯油購入費助成

住民税非課税世帯へ7万円支給

灯油価格高騰に伴う生活困窮世帯等へ5千円助成

## 11月臨時会

会期 11月17日

### 一般会計補正予算（第7号）

84,270千円を追加し、総額を5,241,758千円とした。

主な補正内容

#### 農産物高温・渴水被害緊急支援

- ・高温や渴水で被害を受けた作物で、8月以降に収穫し、出荷・販売を前提とした作物に対する支援 ..... 38,600千円

【支援内容】

- 水稻（主食用米）10aにつき5,000円
- 枝豆 露地栽培果樹、園芸作物等 10aにつき20,000円
- ハウス栽培果樹、園芸作物等 1aにつき4,000円

#### 自動運転調査実証事業

- ・自動運転車両の実証実験実施のため初期費用や導入費用を追加補正 ..... 63,200千円

#### 電動モビリティ導入事業

- ・新たな観光客の交通手段として村内観光拠点に電動キックバイクレンタルを実施 ..... 4,500千円

## 12月定例会

会期 12月5日～19日（15日間）

### 一般会計補正予算（第8号）

17,476千円を追加し、総額を5,259,234千円とした。

主な補正内容

#### 子ども医療費

- ・実績による補正 ..... 4,500千円

#### 弥彦中学校エレベーター設置工事設計業務

- ・令和7年度末まで中学校にエレベーターを設置するため、その工事に係る設計業務を委託 ..... 8,561千円

### 一般会計補正予算（第9号）

62,872千円を追加し、5,322,106千円とした。

主な補正内容

#### 臨時特別給付金支給

- ・住民税非課税世帯に70,000円を支援 ..... 35,736千円

#### 油購入費助成事業

- ・生活困窮世帯に5,000円を助成 ..... 6,961千円

#### 社会福祉協議会介護事業に物価高騰対策支援

- ・社会福祉協議会に対する支援 ..... 3,185千円

#### 農業水利施設管理費負担軽減事業

- ・電気料金高騰に伴う土地改良区の負担軽減を図る支援 ..... 701千円

#### 介護・福祉施設等物価高騰対策支援

- ・村内の介護サービス事業所等を運営する法人に対する支援 ..... 3,610千円

#### 特産農産物生産コスト高騰対策事業

- ・生産コスト高騰に伴い特産品の枝豆の生産拡大・作業効率向上のため実施する機械利用組合、共同選果場に対する支援 ..... 1,163千円

### 国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

44,327千円を追加し、776,327千円とした。

### 介護保険特別会計補正予算（第2号）

1,142千円を追加し、987,611千円とした。

### 競輪事業特別会計補正予算（第2号）

177,285千円を減額し、27,482,668千円とした。

主な補正内容

#### 投票所棟の雨樋修繕工事

- ..... 40,000千円 この他事業実績に合わせ減額した。

### 条例の一部改正

- ・弥彦村議會議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について ..... 人事院勧告に伴うもの
- ・弥彦村特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について ..... 同上
- ・弥彦村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について ..... 同上
- ・弥彦村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について ..... 産前産後期間の保険税（所得割・均等割）を軽減するもの

### 請願

若者も安心できるよう物価上昇に見合う老齢基礎年金等の改善を求める請願

**採択**

緊急事態に対応できる憲法の実現に向けた国会審議を求める請願

**採択**

地方自治法第99条の規定に基づき、緊急事態条項を新設する憲法改正についての意見書を国会、内閣総理大臣、関係行政庁に送ってください

**不採択**

## 12月定例会

**問** 児童・生徒1人に1台貸与しているタブレットの利用及び破損状況について伺う。

**答** タブレットは、ほぼ毎日授業で利用されている。使用場所は、教室の他、校外学習で外に持ち出すこともある。

また、持ち帰り家庭での学習

付託された条例3案、補正予算3案件、その他1案件は、村長提案のとおり全会一致で可決した。請願2案件は採択、1案件は不採択となつた。

總文厚產常任委員會

高額療養費増額  
生活習慣の改善!!

設置箇所は現在二つの案ある。一つは玄関に入つてぐの吹き抜けの部分で屋内設置、もう一つは、特別教棟へ行く廊下の外側に増築する形で、利用する子どもの線によつて決めたい。

問 中学校エレベーター設置理由・設置個所等詳細は。  
答 中学校エレベーターの設置理由は、バリアフリー法改正に伴う国の設置目標であり、令和7年度末までに設置する

配食サービス事業は365日実施しており、1日4人のボランティアが必要。現在37人だけでは事業を支えきれない状況である。

このため、シルバー人材センターに配達を委託し事業を継続している。

問 配食サービスボランティアの確保が困難で、シルバー人材センターに委託しているが、現在の配食ボランティアの組織及び活動状況を伺う。

答 配食サービス事業は、役場、社会福祉協議会、桜井の里の三者が協力して行っている。

**問** 高額療養の対象となつた  
主な病名は何か。また、それ  
ら病気に対する村の対応は。

**答** 子どもの受診件数は昨年 同時期と比べ1200件以上 増加している。増額の要因は 今年5月から外出制限の緩和 などにより交流の機会が増え また夏場からインフルエンザ の流行が影響していると考え られる。

12月12日・14日



11月臨時会

**補正予算1案件は、  
村長提案のとおり全会  
一致で可決した。**

自動運転調査実証事業

ジョンよしだの屋内に設置する説明である。観光情報、広告を流す説明であつたが、内容は全て公共的なものか。それとも民間の広告も流すのか。デジタル行政推進課長 設置について、現在ジョンよしだを管理している燕市スポー

電動キックバイク

**樋浦議員** 電動キックバイクの利用で観光客の行動範囲が

**村長** 現在、新潟市の事業に  
も伊セで考え方ではどうか  
参加している企業と協議中で  
あり、県補助金を活用し事業

ツ協会と協議中である。設置が可能となつた後、流す内容について協議を行う。

上、近隣観光スポットへのつながりも期待できる。電動貸自転車での近郷サイクリング格段に広がり、弥彦の魅力向上

**化を検討している。**

# 12月定例会

請願第4号「若者も安心できるよう物価上昇に見合う老齢基礎年金等の改善を求める請願」（紹介者 石川委員）は採択となつた。

請願第5号「緊急事態に対応できる憲法の実現に向けた国会審議を求める請願」（紹介者 安達委員）は、討論のち賛成7人、反対2人で採択となつた。

総理大臣、関係行政庁に送つてください」（紹介者 柏木委員）は、審査討論ののち賛成2人、反対7人で不採択となつた。

## 請願第5号 討論

## 請願第6号 審査

国会において建設的な議論を進め国民的議論を喚起するよう求めることに賛成である。憲法改正はせず、特別措置法で対応すれば良い。

日本国憲法は世界に誇れる素晴らしい憲法である。これまで、緊急事態が発生したときには、特措法を制定して対応してきた。これからも特措法で対応すれば良いと考える。

**賛成討論** 憲法の中で行つていけば良い。

とは？

緊急事態などに際して現行の法制度では対応できない場合に、集中的に対処する目的で特別に制定される法律。

### ※特別措置法（特措法）



## 競輪常任委員会

## 寛仁親王牌

## 来年度に期待

12月12日・14日

### 主な質疑事項

付託された補正予算1案件は、村長提案のとおり全会一致で可決した。

問 車券販売費1億1603万4千円の減収であったが、今年度の対応及び実績は。

答 目標は、83億円。実績は82億185万7400円であった。

問 当初見込んでいた売上目標に比べ、減少した理由は。

答 減額理由は、人気のある選手が寛仁親王牌開催前に落車で負傷し、欠場したことと、2日目、3日目が雨天だったことである。

答 以前、県道にのぼり旗を立て、競輪場までの道のりを賑やかにしていた。大きなイベントであるので、今後検討していく。また、今年は「手売り窓口」を5カ所増設した

答 雨桶修繕工事は、メンテナンスはしていたのか。また、雨桶だけでなく屋根の修繕も必要ではないか。

答 投票所棟の屋根のメンテナンスは毎年実施しているが、建設後53年が経過し、劣化の箇所が多くなっている。雨桶、屋根の修繕は、業者と相談し、今後検討したい。



# 委員長報告・採決・追加議案

12月19日

## 12月定例会

12月8日  
一般質問

### 村政を問う

樋浦 久夫 議員

P6

こども未来室の新規事業は

古川 七郎 議員

P7

外部監査の実施及び  
事業利益の脱炭素化投資は

石川 喬 議員

P8

行政主導の強力な  
リーダーシップを

板倉 恵一 議員

P9

ワイン特区はどうなったのか

柏木 文男 議員

P10

弥彦村障がい福祉計画の状況は

安達 宏行 議員

P11

公文書の管理状態を  
改善する予定は

花井 讓温 議員

P12

観光客数の少ない時期の対策は

丸山 浩 議員

P13

村長の公約『村政のミエル化』の  
取組は

小熊 正 議員

P14

住宅環境整備と各種支援を

委員長報告のとおり  
請願第6号は賛成少数  
で不採択、その他の議  
案は全会一致または、  
賛成多数で可決・採択  
した。

反対討論 板倉議員 十数年  
も前から憲法改正の論議はあ  
る。令和4年2月から衆議院  
憲法改正審査会がほぼ毎週行  
われており、その中で、緊急  
事態条項や、憲法9条につい

ては、「軍事費増強や戦争時の憲  
法改正」の論議だと言われた。  
ロシア・ウクライナの戦争では、  
は、日に日に増える子どもを  
含む犠牲者の数、さらにブー  
チン大統領は核弾頭使用もほ  
のめかしている。広島・長崎の原爆で亡くなつた人、いま  
だに後遺症に苦しんでいる人  
も数多くいる。それでも「憲

法改正で戦争の2文字は入つ  
ていいから賛成です」と言  
っている。

いろいろな方からこの請願  
は「軍事費増強や戦争時の憲  
法改正」の論議だと言われた。  
ロシア・ウクライナの戦争では、  
は、日に日に増える子どもを  
含む犠牲者の数、さらにブー  
チン大統領は核弾頭使用もほ  
のめかしている。広島・長崎の原爆で亡くなつた人、いま  
だに後遺症に苦しんでいる人  
も数多くいる。それでも「憲

法改正で戦争の2文字は入つ  
ていいから賛成です」と言  
うのか。

まことに危惧されるのは大  
規模自然災害と毒性・感染力  
の強い感染症の蔓延である。  
国家が危機にさらされた時、  
憲法秩序を維持することが重  
要であることから、国会にお  
いて憲法審査会を定期的に開  
催し、建設的かつ斬新的な議  
論を促進してほしい。

樋浦議員 自動運転車両注意  
喚起標識設置工事 700万円  
のうち、道路標識設置工事費  
34基分、619万6千円の説  
明があつたが、設置例写真を

請願第5号 討論

法改正で戦争の2文字は入つ  
ていいから賛成です」と言  
うのか。

まことに危惧されるのは大  
規模自然災害と毒性・感染力  
の強い感染症の蔓延である。  
国家が危機にさらされた時、  
憲法秩序を維持することが重  
要であることから、国会にお  
いて憲法審査会を定期的に開  
催し、建設的かつ斬新的な議  
論を促進してほしい。

独立、国民の生命と財産を守  
るために、国会において議論  
を行い、国民的議論も喚起す  
ることを強く求める。

の形状や設置箇所は、西蒲警  
察署からの指導によるもので  
あり、国土交通省の道路標識  
設置基準により、短い時間で  
情報を取りやすく伝えるた  
めには、横型看板が望ましい  
との指導を受けた。

施工にあたっては歩道の通  
行や車道の走行に支障をきた  
すものではない。

自動運転車両注意喚起  
標識設置工事

# こども未来室の新規事業は

村長=「こども家庭センター」により相談支援体制の充実を図る

こども未来室は、特に予算を事業案を伺う。事業案を伺う。

こども未来室は、妊娠健康診査等交通費助成事業、新潟県婚活マッチング登録助成事業、結婚新生活支援事業を12月までに開始した。経済的支援は、結婚から出産、0歳から18歳までを一つのパッケージとして捉え、どのステージにどのように支援が必要か検討している。来年度は、他

重点配分して強力に推進していく。

**質問** 新年度予算策定にあたり、新規事業案を伺う。

**村長** 子育て支援事業は、特に予算を

市町村と遜色ない支援額を打ち出したいと計画している。

一方、相談支援体制の充実も図っていく。

妊産婦、子育て世帯、子どもへの一体的な相談支援を行う「こども家庭センター」を来年度中に設置すべく準備している。このセンターは、できる限り妊産婦、子どもや保護者の意見や希望をくみ取り、関係機関のコーディネートを行い、地域資源と必要なサービスを有

こども未来室



ひづらひさお  
樋浦久夫 議員

機的につなぐ機能を有し、保健師やこども家庭支援員等が中心に相談等を行うものである。

商工会・シルバー人材センターへの支援

**質問** 商工会及びシルバー人材センターへの新年度予算措置適正化について伺う。

**村長** 商工会事業である経営支援事業は、その重要性を十分理解している。来年度も、商工会業務に対しても支援する。また、村内消費を促す事業や、新規会員勧誘につながる新たな取り組みについても、適正な予算措置を行う。

**質問** 村民歌を歌い継いでいたら良いのでは



商工会インボイスセミナー

「ボイス制度」により、消費税を同センターで納税することになったが、用途が限定されいる運営補助金は、消費税に充当することができない。このため、来年度は運営補助金と事務手数料の適切な予算措置をしていく。

朝の広報無線は、全員の理解を得ることは難しいが、村民歌を歌い継ぐことは、本村の伝統を継承する意味からも重要であり、役場行事等で齊唱する場面を増やしていく。



**※インボイス制度**とは？ 消費税に、複数税率が採用されたことに伴い、令和5年10月から導入された新たな制度。適格請求書（インボイス）を利用して納税を行うことで、消費税の仕入税額控除を実現することができるもの。

# 外部監査の実施及び事業利益の脱炭素化投資は

村長=9月議会にも答弁したとおり



ふるかわしちろう  
古川七郎 議員

## 競輪事業外部監査

### 質問

監査委員の定数は2人で、任期は4年だが、同じ人が4年にわたって行うことは健全な監査が難しく、2年ごとに交代することが健全ではないか。外部監査の必要性は何か。起こってからではなく、起こらないようにする防止が必要であり、通常の監査と外部監査のダブルチェックを行うべきであると再三申し上げている。

村長 や任期は地方自治法で定められており市町村では2人。条例で増加させることはできる。外部監査の実施、競輪事業から生じる自主財源の使い道及び脱

監査を行つており、なおかつ特別外部監査を

4年にわたって行うことは健全な監査が難しく、2年ごとに交代することが健全ではない

か。一度でも実施すれば不適切、無駄遣いに対し、かなりの重しになるのではないか。

また、競輪事業は毎年8億円～10億円の利益が出ているが、利益の半分を脱炭素化に投資すべきでないか。

行つている所が半分以上ある。弥彦競輪場はなぜやらないのか理解できない。直ちに実行することを願う。3年

上ある。6月、9月議会にて答弁したとおりである。

## 国道建設

### 質問

9月議会において国道建設問題を質問したが、関係機関等にお願いをしてい

るとの答弁であった。村長の国道建設が村にとって必要であるとの熱意が感じとれない。

また、地区によっては、夕方6時開会では参加しにくいという声を聞く。来年度以降は開催方式を含め、よく

と思う。しかし、なぜとはとても良いことだ

といふ。しかし、なぜとはとても良いことだ

## 村政懇談会

### 質問

地域ごとの懇談会を開催することはとても良いことだ

といふ。しかし、なぜとはとても良いことだ



9月議会に係る取り組みについても、9月議会にて答弁したとおりである。あえてお答えする

とすれば、要望活動は継続して行つている。11月に開催された「安心・安全の道づくりを求める全国大会」北陸プロック懇談会においても、国道289号線の延伸について、国会議員や国土交通省を要望した。

る。区長の懇談会は村長が公約に掲げた村民の声を真摯に聞くための第一歩である。今後に活かしてほしい。

## 村政懇談会

### 質問

地域ごとの懇談会を開催することはとても良いことだ

といふ。しかし、なぜとはとても良いことだ

# 行政主導の強力なリーダーシップを

村長=地域の旗振り役となる方を全面的に支援する

**圃場整備**

条件の良くない圃場は委託先が見つからず耕作放棄が進む。荒廃してゆく農地、担い手確保、生産性向上等のためには未整理集落の圃場整備事業は大変重要と認識していると思うが、この問題の対策を伺う。

未整理集落に行政主導で集落研究会等を設置してリーダーシップを取つてほしい。昨今の農家経営は疲弊し、圃場整備は自分達の問題であると認識している。そして設置さ

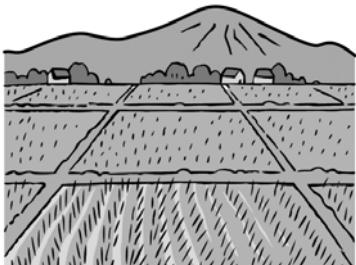
条件の良くない圃場は委託先が見つからず耕作放棄が進む。荒廃してゆく農地、担い手確保、生産性向上等のためには未整理集落の圃場整備事業は大変重要と認識していると思うが、この問題の対策を伺う。

**村長**

耕作放棄等の状況については認識している。このままではこれから農地利用において深刻な問題となる事が懸念されており、村としても生産性向上、耕作条件改善のため、地域の実態に即した圃場整備は必要であり、推進したいと考える。

**村長**

耕作放棄等の状況については認識している。このままではこれから農地利用において深刻な問題となる事が懸念されており、村としても生産性向上、耕作条件改善のため、地域の実態に即した圃場整備は必要であり、推進したいと考える。



小さな圃場は大圃場に

は申請の段階から地権者全員の仮同意が必要ためには、圃場整備の必要性を全員が納得して進めなければならぬ。そこで設置さ

は申請の段階から地権者全員の仮同意が必要ためには、圃場整備の必要性を全員が納得して進めなければならぬ。そこで設置さ

## 圃場整備事業

### 質問

条件の良くない圃場は委託先が見つからず耕作放棄が進む。荒廃してゆく農地、担い手確保、生産性向上等のためには未整理集落の圃場整備事業は大変重要と認識していると思うが、この問題の対策を伺う。

れた集落研究会には十分な予算措置を講じてほしい。停滞している集落に強力な行政主導をしてはどうか。



いしかわ たかし 石川 喬 議員

現在の圃場整備事業は申請の段階から地権者全員の仮同意が必要であり、仮同意を得るために、圃場整備の必要性を全員が納得して進めなければならない。

現在、10年後、20年の活用について、地域農業の将来計画を定める地域計画を地域の話し合いで策定すべく取り組んでいる。

現在の圃場整備事業は申請の段階から地権者全員の仮同意が必要であり、仮同意を得るために、圃場整備の必要性を全員が納得して進めなければならない。

検討をしたい。人工芝化は子育て世代に応えられるよう総合的に検討したい。

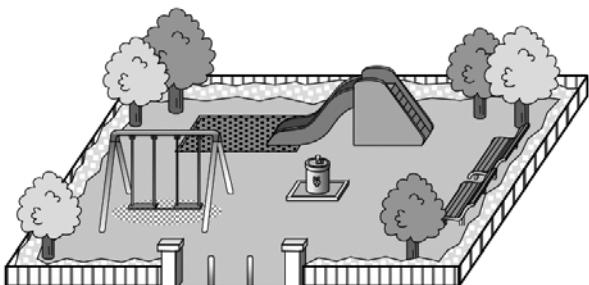
## 一般質問

### 農村公園整備

### 質問

農村公園は地域のよりどころとして大切である。その管理は集落の方々が行っているが、その面積が広いため雑草対策に苦慮している。管理を怠るとたちまち草ぼうぼうになり、このような所に子ども連れの母親が来ても帰ってしまう。この対策として公園の半分位は人工芝にできなか

60年の大戸から整備が始まり平成5年の井田まで村内4カ所で整備されている。農業集落居住者の憩いの場を提供する目的で造られた公園となるが、供用開始から30年以上経過し、既にその役割は果たされたものと考えている。今後の在り方については集落と協議の上、実情に即した



綺麗な公園は人工芝も必要

# ワイン特区はどうなったのか

村長=ワイン用のブドウを仕入れ、弥彦産ワインを製造した



いたくらけいいち  
板倉恵一 議員

**質問**

農業の第6次産業化として、2009年構造改革特別区域法（特区）に設けられた「酒税法の特例」

の基準が6kℓから2kℓに緩和されたことにより「特区」内において、地方公共団体の長により地域の特産品として指定された果実で、当該特区内で生産されたものを原料として製造する果実酒として、弥彦村もワイン特区と認定された。国内のワイン特区は、2021年11月時点で108地域となつており、そのうち県内では佐渡市と弥彦村のみである。弥彦村は令和元年8月14日

に許可が下りたが、ブドウは苗を植えてから収穫まで数年かかる。

さらにワインを造るには半年から1年ほどプラスされる。ワイン特区を始めるため、地域交流センター（旧弥彦保育園）を閉じてしまつたが、その後の動きが見えない。そこで次のことについて伺う。

○ワイン特区は中止したのか。

○現在も継続中ならどこの土地で耕作しているのか。また、現在の製造状況は。

○現在の生産者及び製造業者、団体はいくつあり、どの位の量を見込んでいるのか。また、



ミコぴょんが楽しそうにかかえる弥彦産ブドウ

**村長**

村は、ワイン特区をどのように活用したいか。

イン特区を活用して製造したワインを、既存の日本酒やクラフトビールに加え、弥彦ブランドの新たな酒として、村内の飲食店やイベント等で提供し、ふるさと納税の返礼品などで、

規制が緩和される特別な区域を認定するもので、村では「弥彦ワイン特区」という名称で、令和元年8月14日に認定された。村内全域が認定範囲であり、認定は現在も継続されている。認定当初は、地域交流センターを利用することで、

計画があつたが、地域交流センターの建物自体が古く、耐震基準を満たしていないことから計画はストップした。しかし、今年度1社の村内業者が、弥彦村ぶどう部会からワイン用のブドウを仕入れ、初めて弥彦産ワインを製造した。今年度の生産量は約1900ℓ（税務署確認済）、ワインのフルボトルで約2500本予定と聞く。ワ

**質問**

弥彦産のワインが2500本ぐらいいになるとのこと。

**村長**

日本のワインは、外国産のワインと比べると高いと聞くが弥彦産のワインの価格は。また、どのように指導していくのか。

製造途中なので、ワインの販売は分からないが、試飲会も含めてイベント等での販売や、バックアップをしたい。

# 弥彦村障がい福祉計画の状況は

## 村長=村内外の支援員と連携した支援を実施

**村長** 障がい福祉計画は、障がい者の社会参加を促進し、福祉サービスの充実により地域での生活支援を行うこととしている。村では、福祉課、社会

**福祉課長** 三条地域福祉事務所長、民生委員、障がい者家族会長等13名で組織している。審議内容はアンケート調査報告、計画策定における国の基本指針、第7期福祉計画の策定状況等である。

**福祉課長** 障がい福祉計画は、障がい者の精神障がい者数は123・6%と大きく増加している。そこで、障がい福祉計画について伺う。

**質問** 障がい者で65歳以上の高齢者で一人暮らしの人数は。



検討する。

**質問** 第6期弥彦村障がい福祉計画は最終年度である。

**質問** 身体障がい者326人、知的障がい者61人、精神障がい者47人である。対30年比で身体障がい者数は97%減少、知的障がい者数は105・1%増加、精神障がい者数は123・6%と大きく増加している。

**質問** 現在の障がい者人数は。

**質問** 手帳の交付数によれば、身障者手帳交付数306人、療育手帳交付数61人、精神障がい者保健福祉手帳交付数は69人である。

**質問** 令和2年の状況は、身体障がい者326人、知的障がい者61人、精神障がい者47人である。

**質問** 障がいのある方のアンケート実施状況は。

**質問** 現在の障がい者因と考えられる。

**質問** 身体障害者1・2級所持者及び知的障害者療育手帳Aの所持者に医療費通院1回530円、入院1日1200円を超えた金額の助成をしているが、自己負担を無料にできないか。

**質問** また、療育手帳B所持者に対しても無料にできないか。

**質問** 第6期弥彦村障がい福祉計画は最終年度である。

**質問** 福祉協議会、やひこの里相談支援員及びハローワーク等村内外の支援員と連携しながら障がい者に寄り添った支援を行っている。

**質問** 知的障がい者の高齢化や障がいに対する理解が深まつたこと、軽症の方でも診断されるようになつたことも原因と考えられる。

**質問** 身体障害者1・2級所持者及び知的障害者療育手帳Aの所持者に医療費通院1回530円、入院1日1200円を超えた金額の助成をしているが、自己負担を無料にできないか。

**質問** 利用券1200枚を配布し、使用は577枚で使用率は48%である。

**質問** タクシー利用料の增加した原因は。

**質問** 高齢者が多くなさまざまな要因が考えられるが、障がい者の高齢化や障がいに対する理解が深まつたこと、軽症の方でも診断されるようになつたことも原因と考えられる。

**質問** タクシー利用料の金助成事業は、社会福祉協議会の事業で身体障がい者、知的障がい者にタクシー料金の一部を助成している。年間24枚(1枚570円)の交付であるが、48枚の希望がある。社会福祉協議会に補助金増額ができないか。



かしわぎ ふみ お  
**柏木文男** 議員

保健福祉手帳0人である。物等相談はあるか。

位を考え慎重に検討する。

**質問** 心配や困りごとにに関する質問はある。買い物や家事に関する回答は少ない。

**質問** 高齢者が多くなっている。買い物等相談はあるか。

**質問** タクシー利用料の金助成事業は、社会福祉協議会の事業で身体障がい者、知的障がい者にタクシー料金の一部を助成している。年間24枚(1枚570円)の交付であるが、48枚の希望がある。社会福祉協議会に補助金増額ができないか。

# 公文書の管理状態を改善する予定は

村長=施錠した上で厳格な管理・保存と併せ、電子化を検討していく



あだちひろゆき  
安達宏行 議員

少し、一括管理ができるようになるまで、当面、特に文化会館にあらわす文書について、施錠した上で厳格に管理を検討していくしかないと現時点では考えていい。

公文書の電子化により、かなり整理できるとは思うが、永年保存の対象についても再考すべきと考える。

公文書の電子化により、かなり整理できるとは思うが、永年保存の対象についても再考すべきと考える。

公文書の電子化により、かなり整理できるとは思うが、永年保存の対象についても再考すべきと考える。

**村長**

現在の公文書の  
管理は、別館の

担当部署ごとに識別され、内容や保存年数が明記してあつた点までは良かったが、保管場所は倉庫と明記されたまま。保存責任者が誰なのか、いつ誰がどの書類を持ち出し、いつ元に戻し、それを誰が確認したのかなど一切明記されていない。

早急に管理が必要と考える。今後の予定は。

担当部署ごとに識別され、内容や保存年数が明記してあつた点までは良かったが、保管場所は倉庫と明記されたまま。保存責任者が誰なのか、いつ誰がどの書類を持ち出し、いつ元に戻し、それを誰が確認したのかなど一切明記されていない。

2階と文化会館に分割保存している。理由は、これまで倉庫として活用していた車庫棟の2階部分を図書館として使用したため、現在の状況に至っている。

村としても分割保存

は適切な状態ではないと思つてゐるが、役場及び別館に大量の文書を保存できる余分なスペースがないため、やむを得ず分割保存して

いる。

令和6年度で書庫を新築することは、財政的な面から厳しい。文書編さん保存規程に基づき、保存期間の過ぎたものから破棄しつつ、保存文書の絶対量が減

少し、一括管理ができるようになるまで、当面、特に文化会館にあらわす文書について、施錠した上で厳格に管理を検討していくしかないと現時点では考えていい。

公文書の電子化により、かなり整理できるとは思うが、永年保存の対象についても再考すべきと考える。



大切なことだが、電子化と同時に規程の見直しは、早めに取り組んでほしい。

**質問**

電子化に向けての取り組みには十分時間をかけて進めいくべきと考えるが、文化会館に保存されている公文書の状態を見て驚いた。

2階と文化会館に分割保存している。理由は、これまで倉庫として活用していた車庫棟の2階部分を図書館として

少しこれが現れるようになるまで、当面、特に文化会館にあらわす文書について、施錠した上で厳格に管理を検討していくしかないと現時点では考えていい。

**要望**

公文書管理法では、地方公共団体はこの法律の趣旨にのつとり、その保有する文書について、施錠した上で厳格に管理を行ふよう、自治体に努力義務を規定している。

自治体において公文書を適切に管理し、過去の行政資料を積極的に公開することは、民主主義の根幹を支えるもの。

公文書の電子化により、かなり整理できるとは思うが、永年保存の対象についても再考すべきと考える。

公文書の電子化により、かなり整理できるとは思うが、永年保存の対象についても再考すべきと考える。

公文書の電子化により、かなり整理できるとは思うが、永年保存の対象についても再考すべきと考える。

公文書の電子化により、かなり整理できるとは思うが、永年保存の対象についても再考すべきと考える。

公文書の電子化により、かなり整理できるとは思うが、永年保存の対象についても再考すべきと考える。

# 観光客の少ない時期の対策は

光

村長=通年観光地弥彦を目指し、イベントを計画している

燈籠まつりなどで約19万人、8月は夏休みや帰省、えだまめまつりがあり約22万人、9月は約16万人、10月は竇ヶ淵親王牌やライトアップが始まり約19万人。11月は、菊まつりや弥

わってきて  
る。



## 冬期間観光の一例

**村長** 観光動態調査によれば、4月は桜の開花や湯かけまつりがあり約15万人、5月はゴールデンウイークもあり約20万人、6

天候等不安要素はあるが、新型コロナウイルス感染症前と同程度の230万人を超える見込み。神社参拝客も同

めた弥彦駅前の整備や、  
弥彦山頂への誘導、弥  
彦競輪場での競輪以外  
のお客様を呼び込む新  
たなイベントについて、  
民間企業と連携しながら

**質問** 各季節における観光動態は。冬なら、どのような対策が必要と考えるか。

昨年度数値で、12月は  
催事がなく約6万人、  
1月は初詣約32万人、  
2月は約8万人、3月  
は約11万人。今年度は

觀光

彦公園もみじ谷、大イ  
チヨウ池で約60万人、

A black and white portrait of a middle-aged man with short hair and glasses, wearing a dark suit and tie. The photo is set within a circular frame.

# はない ゆずはる 花井讓温 議員

10月までで687人、うち台湾が最も多く420人であった。

**質問** 7割が約半額以上を設定、新潟県で最初の南魚沼市では1回5千円で2回、2番目の魚沼市では1回1万円で2回分を補助。9月議会で来年度公費補

帯状疱疹ワクチン

**質問** 自治体の補助は  
7割が約半額以  
上を設定、新潟県で最  
初の南魚沼市では1回

しつかりと天候、季節  
積雪状況も鑑み、早期  
使用について、要求し  
たい。

**質問** 弥彦山スカイラインは11月24日から令和6年4月1日まで冬季閉鎖。近年降雪量も多くない。閉鎖期間短縮は考えられないか。

スカイライン

**課 健康推進 長**  
おたふく風邪  
ワクチンは、  
たに子ども1人100  
0円を、接種回数分助  
成で検討している。

**質問** 来年度おたふく  
風邪ワクチン、  
インフルエンザワクチ  
ン補力は。

**村長**  
県内市町村と情  
報交換し、来年

助実施金額を検討中のこと。進捗状況は。

# 村長の公約『村政のミエル化』の取組は

村長=デジタル技術を活用して政策の情報発信・情報公開を推進する



# まる やま ひろし 丸山 浩議員

質問

**質問** 二元代表制の一翼を担う議会と行政が一丸となり、デジタル化に取り組み、村民の声を反映できる村づくりを推進することは、まさに村民の福祉の向上と村政の発展に寄与すると考える。この政策実現のために現在どのような取り組みを行っているか。また、今後どのように、『村政のミエル化』を推進していくのか。

現在どのよう取り組みを行つてゐるか。また、今後どのように、『村政のミエル化』を推進していくのか。

**村長** 8月に行われた弥彦村議会の燕市議会への視察には、総務課及びデジタル行政推進課の職員を同行させた。議会のWi-Fi化について見積りを

取り、議会システムについて事業者からデモンストレーションを受けたりと、議場の機器入替えに向けた事業者の現場確認の際に関係職員も立ち会わせていく。

技術面、施設整備面からバックアップしていただきたい。これがまさに「村政のミエル化」の第一歩だと考えている。

また、弥彦村公式LINEが間もなくスタートする。それによつて

**村長** アナログの広報誌というのも大事な情報発信のツールであると理解しているホームページも多くの村民から閲覧されていて、が、近年ではスマートフォンでの情報収集

公式LINEをアツ  
プすることで、より情

情報公開をますます推進していく。

質問

**質問** 現在、主な村の情報発信はホームページと広報誌である。SNSを活用した情報発信もされている。ホームページ、SNSによる情報発信について、これからどのような運用を考えている。

パソコンやスマホで誰でも見られるようになります。やひこ号や、自動運転バスの位置情報もホームページ、スマホから閲覧できるようになる。

村長

アナログの広報誌というのも大

 **公開型GIS**とは?  
住民サービス向上を図るため、地図や画像を  
利用して行政情報や地域情報をインターネット  
で公開するもの。



# 住宅環境整備と各種支援を

村長=住宅整備事業プロジェクトチームで検討

減少し、令和5年10月には7597人と、985人も減少しており、今後も減少傾向が予想される。燕市吉田西太田地区で西部市場が開業し、周辺も商業地、住宅団地の開発が行われ賑わっている。この地域から車で3分から5分位の弥彦村東部地域に新築住宅が建ち始めているが、農道で狭く冬期は除雪作業に影響が出ると考えられる。住宅件数が少ないうち、道路整備の実施が必要

**村長** 開業を契機に、移転先の燕市吉田西太田地区の宅地開発が進む中、隣接する弥彦村側の西川河川敷においても住宅建築が見られるようになつた。河川敷は村道であるため除雪可能線であるとともに、下水道は処理区域内で下水管は布設されさらに農業振興地域内の農用地区域外農地で住宅建築が期待される地域である。

**質問** 先の9月議会で一般質問にもあつたシングルマザーへの支援についてでは、保育料、給食費無償化など個別支援を実施しているとの事であつた他町村にない良い支援を実施していると思う

**質問** 弥彦村の人口は平成23年の8582人をピークに年々減少し、令和5年10月

要である。冬期間の除雪作業が可能な道路拡幅工事、下水道など環境整備、子育て支援と住宅地や新築住宅の支援について伺う。

A black and white studio portrait of an elderly man. He has thin, white hair and is wearing a dark suit jacket over a light-colored, vertically striped shirt and a dark necktie. He is looking directly at the camera with a neutral expression.

# おぐま ただし 小熊 正議員

私の35の約束の中でも人口減少に歯止めをかけ、皆が住みたい弥彦村、住み続けたいこのため、住宅整備事業の推進を目的に、関係職員で構成した府内横断的な組織である住宅整備事業プロジェクトチームを立ち上げた河川敷の冬期間除雪作業可能な道路拡幅工事及び下水道などの環境整備について、質問の地域を住宅建築の可能地域の一つとして検討していく予定である

## 村長 意見交換会は 7月3日から11月9日にかけて実施。

が、今少し村民の関心  
が薄いと感じる。地域  
懇談会を各地域で実施  
している。参加者が少  
ない会場もあつたと聞  
いた。子育て支援と、  
新築住宅や宅地造成の  
支援の内容を懇談会で  
提案してはどうか。



住み続けたい弥彦村

全20地区で行い、参加者は167人であった。

総文厚産常任委員会及び競輪常任委員会合同で視察研修を10月16日、17日実施しました。16日は道の駅川場田園プラザを視察。農業プラス観光と防災拠点としての機能の増加を図っている。川場村は人口3184人の村に、年間約200万人の人々が訪れる施設である。約6ヘクタールの広い敷地に地元産の素材を使った飲食店や新鮮な農産物を販売するファーマーズマーケット体験コーナーなど多彩な施設があつた。

同日、グリーンドーム前橋を訪問。老朽化した前橋競輪場の後続施設として平成2年5月31日に日本初の全天候型屋内バンクとしてリニューアルし、令和4年4月1日より日本トータルグリーンドーム前橋となつた。

17日は、長野県飯綱町議会で議会改革について研修を行つた。飯綱町は合併直後、旧牟礼村の第三セクター「飯綱リゾート開発株式会社」が経営破綻し、旧牟礼村が金融機関と損失補償契約を結んでいたため、財政破綻の危機に直面した。議会は議決責任と説明責任が問われ、合併を機に議会改革を進めてきた。住民に信頼される新しい地

方議会づくりを目指し、住民の評価は10年前とどう変わったか、議会研究者に紹介され、全国から視察を受け入れた。平成24年9月定例会で『議会基本条例』を制定し、さらに新しい地方議会づくりに取り組んでいる。政策サポート、議会広報モニターの実施、議会の出前講座など説明を受けた。

研修を終えて、今後、関係機関と連携を図り県内外客の誘致やリピーター率を上げる取り組みとして、競輪場を含め観光地弥彦村として斬新な発想力を駆使したイベントなどを積極的に進めていくことが必要と感じた。弥彦村議会でも飯綱町議会を参考に、開かれた議会を目指し、村民を巻き込んだ改革を進めていきたいと思う。



飯綱町議会にて研修

## 議会報告会・意見交換会の報告

11月11日に麓二区集落開発センター、12日に弥彦村農村環境改善センターにて、9月定例会の議会報告会&意見交換会を行いました。ご意見・ご要望の一部を紹介します。

### 意見・要望

- |   |   |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>●競輪事業の特別監査を数年に一度実施してほしい。</li> <li>●住宅整備事業を進めてほしい。</li> <li>●小学校・中学校の一貫教育の議論を進めてほしい。</li> <li>●意見交換会の参加者にも机を配置してもらいたい。</li> <li>●農業分野の課題を深く研究し、質問してほしい。</li> <li>●敬老会の会場・料理に不満である。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●人口減対策を短期・中期・長期に分けて取り組んでもらいたい。</li> <li>●議員定数を削減し、議員報酬をアップさせては。</li> <li>●議員と懇談できる場ができたことは素晴らしい。</li> <li>●城山森林公园の整備を早急に進めてほしい。</li> <li>●決算審査について、もっと深く検証してほしい。</li> <li>●スクールバスを通年で運行してほしい。</li> </ul> |
|---|---|

その他多くの意見・要望いただきました。

村に提言する意見については、村長・教育長に報告する予定です。

弥彦村議会基本条例第7条（村民への情報提供）及び第8条（村民からの意見収集）に基づき、様々な職種・年代の村民に参加いただけるよう工夫・改善を重ねていきます。



# 11月臨時会・12月定例会 議決結果一覧

区分		議案										採決結果	安達	石川	樋浦	花井	丸山	古川	板倉	柏木	小熊	本多
11月臨時会	補正	令和5年度 弥彦村一般会計補正予算（第7号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
条例		弥彦村議會議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
		弥彦村特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
		弥彦村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
		弥彦村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
12月定期会	補正	令和5年度 弥彦村一般会計補正予算（第8号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
		令和5年度 弥彦村一般会計補正予算（第9号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
		令和5年度 弥彦村国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
		令和5年度 弥彦村介護保険特別会計補正予算（第2号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
		令和5年度 弥彦村競輪事業特別会計補正予算（第2号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
その他		新潟県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び新潟県市町村総合事務組合の規約の変更について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
		若者も安心できるよう物価上昇に見合う老齢基礎年金等の改善を求める請願	採	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
		緊急事態に対応できる憲法の実現に向けた国会審議を求める請願	採	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	—	
発委		地方自治法第99条の規定に基づき、緊急事態条項を新設する憲法改正についての意見書を国会、内閣総理大臣、関係行政庁に送ってください	不採	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	—		
		若者も安心できるよう物価上昇に見合う老齢基礎年金等の改善を求める意見書	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
		緊急事態に対応できる憲法の実現に向けた国会審議を求める意見書	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	—	

採決結果の表記：可 = 可決 採 = 採択 不採 = 不採択

議員個々の賛否：○＝賛成 ×＝反対

※本多議長は議事進行を行うため、採決に加わりません。

丸山  
浩

りになられた方々のご冥福をお祈りするとともに被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。令和6年は辰年です。十二支の中で唯一、空想の生き物である龍（辰）は、天に昇る様子から、古来より成功や発展の象徴として、縁起がよいとされています。今年1年が昇り龍のように力強く飛躍する年になりますようになります。

1月1日に能登半島において震度7の地震・津波が発生、また翌2日には羽田空港で海上保安庁機と民間機の接触事故が起きました。お亡くな

新年を迎え、謹んで村  
民皆様のご多幸を祈念い  
たします。

